

抗酸菌同定の結果が早くなります

謹啓 時下益々ご隆盛のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度当社では質量分析装置を導入致しました。これにより、抗酸菌同定(質量分析)検査の受託を開始することになりましたので、ご案内申し上げます。

質量分析による抗酸菌同定は、従来の DDH 法と比較して、より早く(所要日数:2～7 日)、より多くの菌種(164 菌種)同定が可能になります。抗酸菌液体培養(MGIT 法)と併せてご依頼頂いた場合、従来の小川培地法と比較し、同定確定まで、さらに早い日数での菌種報告が可能になります。

今後とも変わらぬご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

敬白

記

《 検 査 項 目 》 〔3449〕 抗酸菌同定(質量分析)

《受託開始日》 平成 30 年 11 月 1 日（木）受付分より

《 検 査 要 項 》

検査コード	検査項目	検体	保存条件	採取容器	実施料判断料	所要日数	検査方法
3449	抗酸菌同定 (質量分析)	培養陽性菌株	室温	培地	361 点 ^{※1} 微生物	2～7 日 ^{※2}	質量分析法

※1 検査方法、培地数に関わらず、1 回のみ所定点数を算定します。「MAC 核酸検出」と併せて実施した場合は、主たるもののみ算定。

※2 所要日数に増菌培養の日数は含まれません。同定検査に要する日数です。



【DDH 法との比較】

	質量分析	DDH 法
検査方法	質量分析法	DNA-DNA ハイブリダイゼーション法
同定菌種	164 菌種	18 菌種
所要日数	2～7 日※	8～11 日※
実施料	361 点	410 点

※所要日数に増菌培養の日数は含まれません。同定検査に要する日数です。